



種 高 魂

6 月 号

令和2年6月23日発行

岩手県立種市高等学校学校通信

これからの高校生活について考えよう

～前期生徒総会 開催～

6月17日(水)に前期生徒総会が開催されました。私たちの高校生活(特に生徒会活動)の基盤は生徒総会における採決に大きく左右されます。よって高校生活をいかに有意義に過ごすことができるかは生徒総会で決まるといってもよいのです。

今回の総会では昨年度の活動報告や会計決算報告、今年度の活動目標や予算案、各部・委員会の目標等が議題として提出され審議しました。また、執行部からは種高祭(10/10～11 予定)テーマの募集の依頼、「種市高校いじめ防止宣言」が採択され可決しました。そして、今年度は新たに「種高 ACTION～わたしたちの新型コロナウイルス感染症対策マニュアル～」について執行部が提案し可決されました。新型コロナウイルス感染症対策に関しては、県や先生方からの指示により行動を抑制してきましたが、生徒たちが新たな生活を心掛けていくためのガイドラインを、自分たちで作成した先進的なものだと考えております。全体的に活発な意見交換がなされ、たいへん有意義な総会でした。



[生徒総会全景]



[生徒会長挨拶]



[議事進行する議長団]

種高 ACTION

～私たちの新型コロナウイルス感染症対策マニュアル～

岩手県立種市高等学校生徒会

私たち種高生は、以下の事項に気を配り、新型コロナウイルスに負けない楽しく有意義な学校生活を送ることを約束いたします。

- 1 登校前** 起床後、必ず体温を測定し、健康確認をおこないます。
- 2 登校時(下校時)** マスクを着用し、つば・吐息の飛散防止に努めます。「3つの「密」(密閉空間、密集場所、密接場面)」を回避した登校に気を配ります。
- 3 SHR** 体温の記入を忘れずにおこないます。
- 4 授業中** ソーシャルディスタンスに気を配り、寒くても喚起をしっかりとこない、戸締まりまで徹底します。
- 5 昼食時** 手洗い、うがい、消毒の励行に努め、「3密」を避け、無駄な話をせずに食事をします。
- 6 部活動** ソーシャルディスタンスに気を配り、感染防止に努めます。また、体調が優れない場合は無理せず、静養・回復に努めます。
- 7 帰宅後** 学校生活と同様に手洗い、うがい、消毒の励行に努め、規則正しい生活を心掛けます。自分だけでなく、家族を守る行動をします。

種市高校いじめ防止宣言について

私たち、種市高等学校生徒会は、いじめによる自殺など悲しいニュースが絶たない中、生徒同士が思いやり、種市高校でいじめが起きず全校生徒が楽しく学校づくりに取り組んでいけるよう、全校生徒から意見を募集し、「種市高校いじめ防止宣言」を作成しました。

種市高校いじめ防止宣言

私達、種高生は充実した学校生活を守るため、ここに種市高校いじめ防止宣言をします。

- 一、悩んでいる人を見逃さない
- 一、相手の個性を尊重する
- 一、思いやりを持って接する
- 一、普段の自分の言動を見直す
- 一、笑顔のあるふる学校を創る

以上を宣言する。

[学校長挨拶(要旨)]

皆さん、こんにちは。

新型コロナウイルス感染症の騒動でなかなか落ち着かない日々ですがこのようなときこそ自分で計画を立てて行動することが大切です。

生徒総会です。執行部・委員会の皆さん、準備ありがとう。

例年だと高校総体での活躍等もあり、大会結果に心浮き立つ部分もありますが、今年度は中止となり残念です。しかし委員会等では生徒諸君が主体的に行動し、ポスターや図書だよりを作成し「自分で」「自分たちで」という行動が前面に出ています。先生方にもそのような指導をお願いしています。

言われたことはやる、何回も言われてからやる、何回言われてもやらない・やれない、何も言われなくてもやる。皆さんはどれですか？

スポーツ大会、今年度は「スポーツフェス」というネーミングですが、委員の皆さん中心にいろいろな可能性を考えてもらいました。これからは「新しい日常」「新しい状況」にきちんと向き合って対応できる力が大変重要となってきます。

人の脳は限られた容量の中で、できるだけ省エネルギーで活動しようとするそうです。物忘れが多い人、それは新しいことをインプットするための容量を確保しているのかもしれませんが。物事や人物に対して「あれは、こうだよ」「あいつは、いつもこういうやつだよ」「あいつらは、ダメだよ」という決めつけ、レッテル貼りも脳が考えることを減らして楽をしているのだそうです。

ではどうすれば良いか。脳もだんだん年をとります。30歳まではいろいろなことを吸収し脳が賢くなるそうです。その後は必ず脳は衰える。年寄りが頑固なのは脳が衰え、考える力足りなくなって一部がフリーズしているのだそうです。ですからみんなのように若いうちはとにかく脳を使うこと。暗記をするのではなく考える部分、前頭前野といいますが、おでこの部分をとにかく鍛える。「あいつは、こういうやつだ」と思ったら「いや待て。今、俺の脳は考えることを止めようとしている。省エネモードに入ろうとしている。もう一度あいつはどんなやつか考えよう」と思ってください。「いつもこう考える、いつもこう行動する」の「いつも」をちょっと止めてみてください。

みんなの手元には議案書があります。この1時間は自分に関係ないこと、いつも考えないことに脳を使ってください。いろいろなことを「自分のこと」にすることが、よりよい社会を作っていくと思います。活発な生徒総会を期待します。



[意見・意見をHR代表生徒]



[質問等に答弁する執行部]



衣替えに伴い「正しい夏服の着こなし方」について執行部が自ら見本になって説明してくれました。本校の整容は以前より良くなっているという評価もありますが、より高い目標を設定し取り組みたいものです。校外では地域の方々等が本校生徒を温かく見守ってくれています。その期待に応えるような振る舞いをしていきたいものです。

電気のある日常を考えてみる

～ テレビ・ゲーム・パソコンを消して読書・学習する共同宣言 2020春 ～

私たちの日常には電気があり、電気に依存した生活を当たり前のように送っている現状があります。

6月は環境月間です。家庭のテレビやゲーム、パソコンを消して、読書や学習に専念してみませんか。テレビなどを消すことで省エネにつながり、地球温暖化の原因となっている二酸化炭素の排出量を抑えることができます。また県内の一部の図書館では、環境月間にあわせて、環境に関する図書の展示等も行っています。今回の活動を機会に改めて地球温暖化問題や省エネなど環境について考えるために、本校では今年度、全校で以下の取組を実施しました。



- ・取組日 6月1日(月)～7日(日)
- ・具体的な取組内容 普段であればテレビ・ゲーム・パソコン・携帯電話等を視聴・活用している時間に読書や学習をして電気を使わない生活をおこなう(読書推進の取組みを行う)。

取組結果

	1A	1K	2A	2K	3A	3K	計
クラス計	19,820	11,215	12,275	17,189	23,973	13,201	97,673分

全校で97,673分(=1,627.9時間)実施することができました。

250時間の実施で約10kgの二酸化炭素排出量削減につながります

わたしたちの行動で約65.1kgの二酸化炭素排出量削減に貢献することができました。(立木0.98本に相当)

全国目標

園児・児童・生徒・学生5万人による活動により
二酸化炭素削減 10 t (立木約150本相当)
(注: 5万人×5時間×0.04kg)

結果報告

岩手県ESD円卓会議事務局に報告

※ [予告] テレビ・ゲーム・パソコンを消して読書・学習する共同宣言2020秋 開催
… 期日: 11月2日(月)～8日(日)

7月行事予定

日	曜	行事等	日	曜	行事等	日	曜	行事等
1	水	求人票受理開始 避難訓練	11	土		21	火	SC来校日(PM) 木曜日授業
2	木	三者面談(午前授業) 進路写真撮影(3A) 進路写真撮影(3K)	12	日	全経簿記能力検定	22	水	終業式 大掃除
3	金	3年進研模試(記述)	13	月		23	木	夏季休業 食物調理技術検定2級(軽米)
4	土	高校野球県北地区予選(軽米)	14	火		24	金	
5	日	ビジネス文書実務検定	15	水	薬物乱用防止講座	25	土	
6	月		16	木		26	日	
7	火		17	金		27	月	1A課外 3A就職課外 3年進学課外
8	水	情報モラル講座 進路ガイダンス(2年)	18	土	全経電卓計算能力検定	28	火	インターンシップ(普2年)
9	木	SC来校日(AM)	19	日		29	水	水中溶接・溶断 実技講習会(3K)
10	金		20	月		30	木	
						31	金	(~8/16) (~8/12)

良き先輩より、人間力を磨こう

～ 教育実習生 来たる ～

6月15日(月)～7月3日(金)の3週間、本校で教育実習がおこなわれております。教員になるためには教員免許を取得しなければなりません、そのためには教育実習が必修となっています。今年度も母校へ帰ってきて教育実習をおこなっています。学校にも実習にも慣れ有意義な実習期間を送っています。

[氏名] 佐 京 昂 亮 先生 (「昂(たか)ぶる」と読みます。)

[担当教科] 保健体育 [担当HR] 1A [担当部活動] レスリング部

[所属] 日本大学文理学部体育学科 [現在の部活動] レスリング部(主将)

[高校時代の部活動、主な成績]

レスリング部(主将) 岩手県 高校総体 団体 優勝(3年連続優勝でした)
東北 高校総体 個人 準優勝
いわて国体出場 (開会式では「選手宣誓」をおこないました)

[久しぶりに母校へ帰ってきて感じたことは?]

このコロナ禍の今、快く教育実習を承諾していただき感謝しています。夏季休業中など帰省していますが、何度来ても思うことは、この地域や学校の方々は温かいということです。「心の余裕は、身の回りに現れる」と言われますが、この学校では特にそれを感じます。大学生活等で辛いとき、苦しいとき、必ず種市高校を思い出します。そのくらい私にとって大好きな場所であり、心の支えになっています。種市高校で教育実習ができてることが本当に嬉しいです。



[朝のSHR活動より]



[授業指導実践より]

[夢を実現させるために…]

一番大切なことは目標を持つことだと思います。自分を客観視してみて長所を伸ばし短所を改善していくことが大切だと考えます。私の好きな言葉に「一番辛い道を選ぶのが一番成功への近道」というものがあります。時には道に迷うこともあるかもしれませんが「道に迷うことは道を知ること」です。夢に向かって頑張る種高生の皆さんを心より応援しています!!

[後輩たちへ一言]

3週間の短い実習期間ですが、勉強・部活動に一生懸命な皆さんに出会えて本当に嬉しいです。皆さんにはたくさんの場面で助けてもらっています。私が教えることよりも、皆さんから教えてもらうことのほうが多く、毎日が勉強になっています。この場所で皆さんに出会えたことは何かの縁だと感じています。高校時代に濱道先生が仰っていた言葉で印象に残っている言葉をお借りします。「高校では1年生の時の先輩(2,3年)、3年生になったときの後輩(1,2年)、そして同級生。5年分の縁づくりができるんだ。」ほんの僅かな確率で皆さんとめぐり合うことができました。今まで出会った人、これから出会う人、そして今の仲間を大切に、人に優しくできる人になってください。



[熱心に部活動指導する佐京先生]